令和6年4月西郷村農業委員会総会議事録

日時：令和6年4月15日（月）

午後1時30分

会場：西郷村文化センター大研修室

（会長挨拶）

- 1 開 会
- 2 定足数の確認
- 3 議事録署名人の選出
- 4 提出議案

（新規）

- （1）議案第16号 農地法第3条第1項の規定による許可申請について（事案第5号）
- （2）議案第17号 農地法第3条第1項の規定による許可申請について（事案第6号）
- （3）議案第18号 農地法第4条第1項の規定による許可申請について（事案第1号）
- （4）議案第19号 農地法第4条第1項の規定による許可申請について（事案第2号）
- （5）議案第20号 農地法第5条の規定による許可後の事業計画変更申請について（事案第3号）
- （6）議案第21号 農地法第5条第1項の規定による許可申請について（事業第5号）
- （7）議案第22号 農地法第5条第1項の規定による許可申請について（事業第6号）
- （8）議案第23号 農地法第5条第1項の規定による許可申請について（事業第7号）
- （9）議案第24号 農地法第5条第1項の規定による許可申請について（事業第8号）
- （10）議案第25号 農地法第5条第1項の規定による許可申請について（事業第9号）
- （11）議案第26号 農地の現況確認証明について（事案第3号）
- （12）議案第27号 農地の現況確認証明について（事業第4号）
- （13）議案第28号 農地の現況確認証明について（事業第5号）
- （14）議案第29号 農地の現況確認証明について（事業第6号）
- （15）議案第30号 農業経営基盤強化促進法（昭和55年法律第65号）附則（令和4年5月27日法律第56号）第5条に基づき、旧同法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について（事案第31号）

から第 4 1 号までの 1 1 件)

- (16) 議案第 3 1 号 農業経営基盤強化促進法(昭和 5 5 年法律第 6 5 号)附則(令和 4 年 5 月 2 7 日法律第 5 6 号)第 5 条に基づき、旧同法第 1 8 条第 1 項の規定による農用地利用集積計画の作成及び意見について(事案第 1 号から第 7 号までの 7 件)

5 報 告

- (1) 報告第 4 号 事業計画届出書について
(2) 報告第 5 号 地目変更登記に係る照会に対する調査結果について

6 協議事項

- (1) 協議第 1 号 令和 6 年度最適化活動の目標設定について

7 その他

8 閉 会

出席委員

12 圓 谷 光 良 委員 (会長)	11 遠 藤 知 志 委員 (職務代理者)
1 鈴 木 勝 晴 委員	2 岩 鍋 國 雄 委員
3 高 橋 正 人 委員	4 平 山 金 二 委員
5 小 林 彰 委員	6 菊 地 由美子 委員
7 島 田 弘 美 委員	8 小山田 祐 一 委員
9 眞 船 正 広 委員	10 小 針 永 子 委員

農地利用最適化推進委員

1 大 竹 正 樹 委員	2 近 藤 武 男 委員
4 加 藤 武 委員	5 安 治 章 一 委員
6 菊 地 愛 美 委員	7 大 森 一 委員
8 徳 田 幸 夫 委員	9 藤 井 くに子 委員
12 嶋 名 恵 子 委員	13 須 藤 好 行 委員
14 村 上 久 紀 委員	15 蛭 田 喜 一 委員
16 眞 船 良 二 委員	

欠席委員 (なし)

欠席推進委員

- 3 緑 川 浩 美 委員

本総会に職務のため出席した者の職及び氏名

事務局	鈴 木 弘 嗣	白 土 寛 典
	蓮 見 美和樹	

午後 1時30分開会

会長挨拶

○事務局（ ） 皆様、こんにちは。

定刻より若干早いんですけれども、皆様お集りいただいておりますので、これより農業委員会総会を執り行います。

初めに、会長よりご挨拶を申し上げます。

○会長（圓谷） 皆さん、こんにちは。

いよいよ農家の忙しい時期に入りましたけれども、今日は万障繰り合わせてご出席いただき、ありがとうございました。

今日は議案が16件、報告2件ほどございますので、よろしくご審議のほどをお願いします。それでは、総会に入りたいと思います。よろしくお願いします。

1 開会の宣告

○事務局（ ） 西郷村農業委員会会議規則第6条及び第16条の規定により、会長が議長となり、議事の進行をお願いいたします。

それでは、議事日程に入ります。

2 定足数の確認

○議長（会長） ただいま議長という使命を仰せつかりましたので、暫時の間、議長を務めさせていただきます。

ただいまから、令和6年第4回定例総会を開催いたします。

定足数の確認に入ります。

出席委員12名中、8番の小山田祐一委員がちょっと遅れるという報告がございますので、お知らせをしておきます。推進委員は、3番の緑川浩美推進委員が欠席という報告がありましたので、ご報告いたします。

3 議事録署名人の選出

○議長（会長） それで、本日の西郷村農業委員会会議規則第14条第2項に規定する議事録署名人ですが、議長から指名させていただいてよろしいですか。

[「はい」]

○議長（会長） 10番小針永子委員、1番鈴木勝晴委員にお願いします。

4 議 事

○議長（会長） それでは、議事日程に入りたいと思います。

それでは、議案を提出いたします。

議案第16号「農地法第3条第1項の規定による許可申請について」を議題といたします。

事務局よりの説明をお願いします。

○事務局（ ） （別紙議案書により説明）

○議長（会長） だいまの説明に関連しまして、現地調査の結果の報告を求めます。地区担当推進委員12番嶋名恵子委員に現地調査結果の報告をお願いします。

○12番推進委員（嶋名） 推進委員12番嶋名恵子ですが、議案第16号、農地法第3条第1項の規定による許可申請に伴う現地調査の結果を報告いたします。

令和6年3月29日、私、遠藤農業委員、事務局2名の合計4名で現地の調査及び確認をしてきました。

現地調査の結果は、4ページの現地調査書のとおりで、許可を受けようとする地目は田、現況も田となっていますが、申請人が規模拡大ということで、今後も継続的に利用が見込まれます。現況は添付の現況写真のとおりとなっていますので、ご確認願います。

以上で現地調査の結果報告を終わります。

○議長（会長） ありがとうございます。

以上、現地調査の結果のご報告をいただきました。

次に、事務局より農業委員会の意見の説明をお願いします。

○事務局（ ） 6ページご覧ください。

意見決定の理由、農地法第3条第2項各号には該当しないため、許可要件の全てを満たしているため、許可相当とします。

○議長（会長） 以上、説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

ただいまの事務局の説明についてご意見のある方は、議席番号と名前を言って挙手を願います。

同行されました遠藤委員、ありますか。

〔「ないです」〕

○議長（会長） ありがとうございます。

その他ご意見等ございますか。ありませんか。

〔「なし」〕

○議長（会長） よろしいですか。

それでは、採決いたします。

決定することに賛成の方は挙手を願います。

〔賛成者挙手〕

○議長（会長） 委員全員賛成でありますので、議案第16号は原案のとおり決定いたしました。

ありがとうございました。

○議長（会長） 次に、議案第17号を議題といたします。

議案第17号「農地法第3条第1項の規定による許可申請について」を議題といたします。

事務局よりの説明をお願いします。

○事務局（ ） （別紙議案書により説明）

○議長（会長） だいまの説明に関連しまして、現地調査の結果の報告を求めます。地区担当推進委員12番嶋名恵子委員に現地調査の結果の報告をお願いします。

○12番推進委員（嶋名） 推進委員12番嶋名恵子ですが、議案第17号、農地法第3条第1項の規定による許可申請に伴う現地調査の結果を報告いたします。

令和6年3月29日、私、遠藤農業委員、事務局2名の合計4名で現地の調査及び確認をしてきました。

現地調査の結果は、12ページの現地調査書のとおりで、許可を受けようとする地目は畑、現況も畑となっていますが、申請人が新規就農ということで、今後も継続的に利用が見込まれます。現況は添付の現況写真のとおりとなっていますので、ご確認願います。

以上で現地調査の結果報告を終わります。

○議長（会長） ありがとうございました。

以上、現地調査の結果のご報告をいただきました。

次に、事務局より農業委員会の意見の説明をお願いします。

○事務局（ ） 14ページご覧ください。

意見決定の理由、農地法第3条第2項各号には該当しないため、許可要件の全てを満たしているため、許可相当とします。

以上です。

○議長（会長） 以上で説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

ただいまの事務局の説明についてご意見のある方は、議席番号と名前を言って挙手を願います。

特にご意見等ございますか。ありませんか。

[発言する者なし]

○議長（会長） よろしいですか。

それでは、採決いたします。

決定することに賛成の方は挙手を願います。

[賛成者挙手]

○議長（会長） ありがとうございます。

全員賛成でありますので、議案第17号は原案のとおり決定いたしました。

ありがとうございます。

○議長（会長） 次に、議案第18号を議案といたします。

議案第18号「農地法第4条第1項の規定による許可申請について」を議題といたします。

事務局より議案の説明をお願いします。

○事務局（ ） （別紙議案書により説明）

○議長（会長） だいまの説明に関連しまして、現地調査の結果の報告を求めます。地区担当推進委員12番嶋名恵子委員に現地調査結果の報告をお願いします。

○12番推進委員（嶋名） 推進委員12番嶋名恵子ですが、議案第18号、農地法第4条第1項の規定による許可申請に伴う現地調査の結果を報告いたします。

令和6年3月29日、私、遠藤農業委員、事務局2名の合計4名で現地の調査及び確認をしてきました。

現地調査の結果は、22ページの現地調査書のとおりで、許可を受けようとする土地については資材置場としての転用ですが、周辺の農地等にも影響することなく、特に問題はないと判断いたします。現況は添付の現況写真のとおりとなっておりますので、ご確認願います。

以上で現地調査の結果報告を終わります。

○議長（会長） ありがとうございます。

以上、現地調査の結果の報告をいただきました。

次に、事務局より農業委員会の意見の説明をお願いします。

○事務局（ ） 23ページお開きください。

農地の区分、農用地区域内農地。

24ページご覧ください。

都市計画区域決定の有無、計画区域内。農業振興地域決定の有無、振興地域内。農用地区域決定の有無、農用地区域内。

以上のことから、総合意見として承認するものと判断しました。

○議長（会長） 以上で説明が終わりました。

これより質疑に入ります。ただいまの事務局の説明についてご意見のある方は、議席番号と名前を言って挙手を願います。

同行されました遠藤委員、ありますか。

〔「ありません」〕

○議長（会長） ないですか。ありがとうございます。

その他ご意見等ございますか。ありませんか。

〔「なし」〕

○議長（会長） よろしいですか。

それでは、採決いたします。

決定することに賛成の方は挙手を願います。

〔賛成者挙手〕

○議長（会長） 委員全員賛成でありますので、議案第18号は原案のとおり決定いたしました。

ありがとうございます。

○議長（会長） 次に、議案第19号を議題といたします。

議案第19号「農地法第4条第1項の規定による許可申請について」を議題といたします。

事務局より議案の説明をお願いします。

○事務局（ ） （別紙議案書により説明）

○議長（会長） だいまの説明に関連しまして、現地調査の結果の報告を求めます。地区担当推進委員12番嶋名恵子委員に現地調査の結果の報告をお願いします。

○12番推進委員（嶋名） 推進委員12番嶋名恵子ですが、議案第19号、農地法第4条第1項の規定による許可申請に伴う現地調査の結果を報告いたします。

令和6年3月29日、私、遠藤農業委員、事務局2名の合計4名で現地の調査及び確認をしてきました。

現地調査の結果は、32ページの現地調査書のとおりで、許可を受けようとする土地については荷物置場としての転用ですが、周辺の農地等にも影響することなく、特に問題はないと判断いたします。現況は添付の現況写真のとおりとなっていますので、ご確認願います。

以上で現地調査の結果報告を終わります。

○議長（会長） ありがとうございます。

以上、現地調査の結果のご報告をいただきました。

次に、事務局より農業委員会の意見の説明をお願いします。

○事務局（ ） 33ページお開きください。

農地の区分、農用地区域内農地。

34ページご覧ください。

都市計画区域決定の有無、計画区域内。農業振興地域決定の有無、振興地域内。農用地区域決定の有無、農用地区域内。

以上のことから、総合意見として許可するものと判断いたしました。

○議長（会長） 以上で説明が終わりました。

これより質疑に入ります。ただいまの事務局の説明についてご意見のある方は、議席番号と名前を言って挙手を願います。

鈴木勝晴委員。

○1番農業委員（鈴木） この現地調査の写真を確認しましたがけれども、これ、田んぼに見えないですけれども、どういう状況でしょうか。盛土はしてあって、何か現在の的には会社の敷地みたいな感じなんですけれども。

○議長（会長） 鈴木勝晴委員の意見に対して、事務局のほうからご説明願います。

○事務局（ ） 先ほどの質問についてお答えいたします。

この申請地、赤で囲っているところの外枠の部分については耕作がされている状況ですが、申請地の囲っているところにつきましては、もうあらかじめ今回の転用をしたいという目的の下で、既にくいが打たれて、何もされていない状況となっております。写真はそのような状況です。

○1番農業委員（鈴木） それでしたら、盛土申請なり客土申請というのは受理したんですか。

○事務局（ ） 事務局よりご質問にお答えいたします。

この当該地についての客土等の申請は、農業委員会のほうでは受け付けてございません。

○1番農業委員（鈴木） 1番の鈴木勝晴ですけれども、順番がちょっと違うのかなと私は思ったので。

あと、一時転用、これ倉庫を建てると。さきの説明で期間を区切ってやるという話だったんですけれども、結局、終わったらこれ、原状復帰ということを農業委員会のほうでちゃんと地権者に申し渡しをするということによろしいのでしょうか。

○事務局（ ） 事務局よりご説明いたします。

先ほどおただしのとおり、一時転用の許可となりますので、一時転用の期間終了後には現況に復旧していただくことを条件として許可証のほうは作成させていただきます。

○議長（会長） 今の答弁でよろしいですか。

〔「はい」〕

○議長（会長） 岩鍋委員。

○2番農業委員（岩鍋） 農業委員2番、岩鍋です。

この現況を見ますと、ちょっと写真だけでよく分かんないんですけれども、先ほどより言っている、この左の端のほうに水路みたいにありますよね。よりも相当上がっていますよね。原状復帰というのは、じゃ田んぼにするということでしょう。土盛りを全部取って、元の田んぼに戻すということでしょう、原状維持なら。盛土を許可していないんだっただらば、そこまではやるということなんでしょう。

○事務局（ ） 農地、地目が田んぼであっても、畑で利用しても、特に農業委員会では問題なく農地として管理していれば、畑だろうが田んぼだろうが地目が何であれ、そこは認めております。

今回の件に関しましては、本当に申し訳ございませんでした。もう事業者が認識不足で、こ

の客土申請あったのかということなのですが、客土申請に関しては、農地の耕作のための客土ですので、この認識不足があつて、既にもう転用ありきでのちょっと進め方をしてしまった部分がありまして、整地になっちゃっているような状況になっておりまして、もうそういった意味では、我々事務局のほうでちょっと指導不足がありまして、本当に大変申し訳ございませんでした。

ですので、今回この転用が終わりましたらば、農地として利用していただくということを前提で、今回議案のほうを上げさせていただいておりますので、ご理解のほどよろしくようお願いいたします。

○議長（会長） よろしいですか、岩鍋委員。

○2番農業委員（岩鍋） はい。

○議長（会長） ありがとうございます。

その他意見ございますか。ありませんか。

〔発言する者なし〕

○議長（会長） では、原状復帰にフォローしてください、終わったらば。そういうことで事務局のほうよろしいですね。

○事務局（ ） はい。

○議長（会長） その他特にございますか。

〔発言する者なし〕

○議長（会長） よろしいですか。

それでは、採決いたします。

決定することに賛成の方は挙手を願います。

〔賛成者挙手〕

○議長（会長） 委員全員賛成でありますので、議案第19号は原案のとおり決定いたしました。

よろしく申し上げます。ありがとうございました。

○議長（会長） 次に、議案、農地法第5条関係についてを議題といたします。

議案第20号「農地法第5条第1項の規定による許可後の事業計画変更申請について」を議題といたします。

事務局よりの議案の説明をお願いします。

○事務局（ ） （別紙議案書により説明）

○議長（会長） 次に、事務局より農業委員会の意見の説明をお願いします。

○事務局（ ） 意見はございません。

○議長（会長） 以上、説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

ただいまの事務局の説明についてご意見のある方は、議席番号と名前を言って挙手を願います。

ありませんか。

[発言する者なし]

○議長（会長） よろしいですか。

それでは、採決いたします。

決定することに賛成の方は挙手を願います。

[賛成者挙手]

○議長（会長） 委員全員賛成でありますので、議案第20号は原案のとおり決定いたしました。

ありがとうございました。

○議長（会長） 次に、議案第21号を議題といたします。

議案第21号「農地法第5条第1項の規定による許可申請について」を議題といたします。

事務局より説明をお願いします。

○事務局（ ） （別紙議案書により説明）

○議長（会長） ただいまの説明に関連しまして、現地調査の結果の報告を求めます。地区担当推進委員12番嶋名恵子委員に現地調査の結果の報告をお願いします。

○12番推進委員（嶋名） 推進委員12番嶋名恵子ですが、議案第21号、農地法第5条第1項の規定による許可申請に伴う現地調査の結果を報告いたします。

令和6年3月29日、私、遠藤農業委員、事務局2名の合計4名で現地の調査及び確認をしてきました。

現地調査の結果は、49ページの現地調査書のとおりで、許可を受けようとする土地につい

ては農業用機械置場敷地及び農機具洗車敷地としての転用ですが、周辺の農地等にも影響することなく、特に問題はないと判断いたします。現況は添付の現況写真のとおりとなっておりますので、ご確認願います。

以上で現地調査の結果報告を終わります。

○議長（会長） ありがとうございます。

以上、現地調査の結果のご報告をいただきました。

次に、農業委員会の意見の説明を事務局よりお願いします。

○事務局（ ） 50ページお開きください。

農地の区分、第1種農地。該当事項とした判断理由、農業用施設事業。

51ページお開きください。

都市計画区域決定の有無、計画区域内。農業振興地域決定の有無、振興地域内。農用地区域決定の有無、農用地区域外。

以上のことから許可相当と判断しました。

○議長（会長） 以上で説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

ただいまの事務局の説明についてご意見のある方は、議席番号と名前を言って挙手を願います。

同行されました遠藤委員、ありますか。

〔「ないです」〕

○議長（会長） ありがとうございます。

その他ご意見等ございますか。ありませんか。

〔発言する者なし〕

○議長（会長） よろしいですか。

それでは、採決いたします。

決定することに賛成の方は挙手を願います。

〔賛成者挙手〕

○議長（会長） 平山委員、大丈夫ですか。

○4番農業委員（平山） はい。

○議長（会長） ありがとうございます。

それでは、全員賛成でありますので、議案第21号は原案のとおり決定いたしました。

ありがとうございました。

○議長（会長） 次に、議案第22号を議題といたします。

議案第22号「農地法第5条第1項の規定による許可申請について」を議題といたします。
事務局よりの説明をお願いします。

○事務局（ ） （別紙議案書により説明）

○議長（会長） ただいまの説明に関連しまして、現地調査の結果の報告を求めます。地区担当推進委員12番嶋名恵子委員に現地調査結果の報告をお願いします。

○12番推進委員（嶋名） 推進委員12番嶋名恵子ですが、議案第22号、農地法第5条第1項の規定による許可申請に伴う現地調査の結果を報告いたします。

令和6年3月29日、私、遠藤農業委員、事務局2名の合計4名で現地の調査及び確認をしてきました。

現地調査の結果は、59ページの現地調査書のとおりで、許可を受けようとする土地については駐車場兼社宅としての転用ですが、周辺の農地等にも影響することなく、特に問題はないと判断いたします。現況は添付の現況写真のとおりとなっていますので、ご確認願います。

以上で現地調査の結果報告を終わります。

○議長（会長） ありがとうございました。

以上、現地調査の結果のご報告をいただきました。

次に、事務局より農業委員会の意見の説明をお願いします。

○事務局（ ） 60ページご覧ください。

農地の区分、第2種農地。該当事項とした判断理由、街区形成内農地。

61ページお開きください。

都市計画区域決定の有無、計画区域内。農業振興地域決定の有無、振興地域内。農用地区域決定の有無、農用地区域外。

以上のことから許可相当と判断しました。

○議長（会長） 以上で説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

ただいまの事務局の説明についてご意見のある方は、議席番号と名前を言って挙手を願います。

特にその他意見ございますか。

[発言する者なし]

○議長（会長） 同行されました遠藤委員、ないですか。

[「ないです」]

○議長（会長） ありがとうございます。

よろしいですか。

それでは、採決いたします。

決定することに賛成する方は挙手を願います。

[賛成者挙手]

○議長（会長） 委員全員賛成でありますので、議案第22号は原案のとおり決定いたしました。

ありがとうございました。

○議長（会長） 次に、議案第23号を議題といたします。

議案第23号「農地法第5条第1項の規定による許可申請について」を議題といたします。

事務局よりの説明をお願いします。

○事務局（ ） （別紙議案書により説明）

○議長（会長） ただいまの説明に関連しまして、現地調査の結果の報告を求めます。地区担当推進委員12番嶋名恵子委員に現地調査結果の報告をお願いします。

○12番推進委員（嶋名） 推進委員12番嶋名恵子ですが、議案第23号、農地法第5条第1項の規定による許可申請に伴う現地調査の結果を報告いたします。

令和6年3月29日、私、遠藤農業委員、事務局2名の合計4名で現地の調査及び確認をしてきました。

現地調査の結果は、69ページの現地調査書のとおりで、許可を受けようとする土地についてはアパート用敷地としての転用ですが、周辺の農地等にも影響することなく、特に問題はないと判断いたします。現況は添付の現況写真のとおりとなっておりますので、ご確認願います。

以上で現地調査の結果報告を終わります。

○議長（会長） ありがとうございました。

以上、現地調査の結果のご報告をいただきました。

次に、事務局より農業委員会の意見の説明をお願いします。

○事務局（ ） 70ページお聞きください。

農地の区分、第3種農地。該当事項とした判断理由、未線引都市計画用途地域内農地。

71ページお聞きください。

都市計画区域決定の有無、計画区域内。地域地区の種類、準工業地域。農業振興地域決定の有無、振興地域外。農用地区域決定の有無、農用地区域外。

以上のことから許可相当と判断しました。

○議長（会長） 以上で説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

ただいまの事務局の説明についてご意見のある方は、議席番号と名前を言って挙手を願います。

同行されました遠藤委員、ありますか。

〔「ないです」〕

○議長（会長） その他ご意見等ございますか。ありませんか。

〔発言する者なし〕

○議長（会長） よろしいですか。

それでは、採決いたします。

決定することに賛成の委員の方は挙手を願います。

〔賛成者挙手〕

○議長（会長） 委員全員賛成でありますので、議案第23号は原案のとおり決定いたしました。

ありがとうございました。

○議長（会長） 次に、議案第24号を議題といたします。

議案第24号「農地法第5条第1項の規定による許可申請について」を議題といたします。

事務局よりの説明をお願いします。

○事務局（ ） （別紙議案書により説明）

○議長（会長） ただいまの説明に関連しまして、現地調査の結果の報告を求めます。地区担当推進委員12番嶋名恵子委員に現地調査結果の報告をお願いします。

○12番推進委員（嶋名） 推進委員12番嶋名恵子ですが、議案第24号、農地法第5条第1項の規定による許可申請に伴う現地調査の結果を報告いたします。

令和6年3月29日、私、遠藤農業委員、事務局2名の合計4名で現地の調査及び確認をしてきました。

現地調査の結果は、79ページの現地調査書のとおりで、許可を受けようとする土地については駐車場用敷地としての転用ですが、周辺の農地等にも影響することなく、特に問題はないと判断いたします。現況は添付の現況写真のとおりとなっていますので、ご確認願います。

以上で現地調査の結果報告を終わります。

○議長（会長） ありがとうございます。

以上、現地調査の結果のご報告をいただきました。

次に、事務局より農業委員会の意見の説明をお願いします。

○事務局（ ） 80ページご覧ください。

農地の区分、第3種農地。該当事項とした判断理由、未線引都市計画用途地域内農地。

81ページお開きください。

都市計画区域決定の有無、計画区域内。地域地区の種類、第二種住居地域。農業振興地域決定の有無、振興地域外。農用地区域決定の有無、農用地区域外。

以上のことから許可相当と判断しました。

○議長（会長） 以上、説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

ただいまの事務局の説明についてご意見のある方は、議席番号と名前を言って挙手を願います。

特にありますか。問題ありませんか。

[発言する者なし]

○議長（会長） よろしいですか。

それでは、採決いたします。

決定することに賛成の方は挙手を願います。

[賛成者挙手]

○議長（会長） 委員全員賛成でありますので、議案第24号は原案のとおり決定いたしました。

ありがとうございます。

○議長（会長） 次に、議案第25号を議案といたします。

議案第25号「農地法第5条第1項の規定による許可申請について」を議題といたします。

事務局よりの議案の説明をお願いします。

○事務局（ ） （別紙議案書により説明）

○議長（会長） ただいまの説明に関連しまして、現地調査の結果の報告を求めます。地区担当推進委員12番嶋名恵子委員に現地調査の結果の報告をお願いします。

○12番推進委員（嶋名） 推進委員12番嶋名恵子ですが、議案第25号、農地法第5条第1項の規定による許可申請に伴う現地調査の結果を報告いたします。

令和6年3月29日、私、遠藤農業委員、事務局2名の合計4名で現地の調査及び確認をしてきました。

現地調査の結果は、89ページの現地調査書のとおりで、許可を受けようとする土地については共同住宅用敷地としての転用ですが、周辺の農地等にも影響することなく、特に問題はないと判断いたします。現況は添付の現況写真のとおりとなっていますので、ご確認願います。

以上で現地調査の結果報告を終わります。

○議長（会長） ありがとうございます。

以上、現地調査の結果のご報告をいただきました。

次に、農業委員会の意見の説明をお願いします。

○事務局（ ） 90ページご覧ください。

農地の区分、第3種農地。該当事項とした判断理由、市街地内農地。

91ページお開きください。

都市計画区域決定の有無、計画区域内。農業振興地域決定の有無、振興地域内。農用地区域決定の有無、農用地区域外。

以上のことから許可相当と判断しました。

○議長（会長） 以上で説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

ただいまの事務局の説明についてご意見のある方は、議席番号と名前を言って挙手を願います。

同行されました遠藤委員、ありますか。

〔「ないです」〕

○議長（会長） ありがとうございます。

その他ご意見等ございますか。

〔発言する者なし〕

○議長（会長） よろしいですか。

それでは、採決いたします。

決定することに賛成の方は挙手を願います。

〔賛成者挙手〕

○議長（会長） 委員全員賛成でありますので、議案第25号は原案のとおり決定いたしました。

ありがとうございました。

○議長（会長） 次に、議案第26号を議題といたします。

議案第26号「農地の現況確認証明について」を議題といたします。

事務局より議案の説明をお願いします。

○事務局（ ） （別紙議案書により説明）

○議長（会長） ただいまの説明に関連しまして、現地調査の結果の報告を求めます。地区担当推進委員12番嶋名恵子委員に現地調査結果の報告をお願いします。

○12番推進委員（嶋名） 推進委員12番嶋名恵子ですが、議案第26号、農地の現況確認証明について結果を報告いたします。

令和6年3月29日、私、遠藤農業委員、事務局2名の合計4名で現地の調査及び確認をしてきました。

現地調査の結果は96ページの現況確認証明確認書のとおりで、申請地は過去に土砂崩れが発生した経緯があり、長年農地として利用されていない状況にあり、現在は境内地となっている状況です。現況は添付の現況写真のとおりとなっていますので、ご確認願います。

以上で現地調査の結果報告を終わります。

○議長（会長） ありがとうございました。

以上、現地調査の結果のご報告をいただきました。

次に、事務局より農業委員会の意見の説明をお願いします。

○事務局（ ） 意見はございません。

○議長（会長） 以上、説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

ただいまの事務局の説明についてご意見のある方は、議席番号と名前を言って挙手を願います。

特にその他意見ございますか。ありませんか。

[発言する者なし]

○議長（会長） よろしいですか。

それでは、採決いたします。

議案第26号は、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手を願います。

[賛成者挙手]

○議長（会長） ありがとうございます。

委員全員賛成でありますので、議案第26号は原案のとおり決定をいたしました。

ありがとうございました。

○議長（会長） 次に、議案第27号を議題といたします。

議案第27号「農地の現況確認証明について」を議題といたします。

事務局よりの説明をお願いします。

○事務局（ ） （別紙議案書により説明）

○議長（会長） ただいまの説明に関連しまして、現地調査結果の報告を求めます。地区担当推進委員12番嶋名恵子委員に現地調査結果の報告をお願いします。

○12番推進委員（嶋名） 推進委員12番嶋名恵子ですが、議案第27号、農地の現況確認証明について経過を報告いたします。

令和6年3月29日、私、遠藤農業委員、事務局2名の合計4名で現地の調査及び確認をしてきました。

現地調査の結果は102ページの現況確認証明確認書のとおりで、現況は長年耕作をしていない状況にあり、申請地は池沼や雑種地となっている現況です。現況は添付の現況写真のとおりとなっていますので、ご確認願います。

以上で現地調査の結果報告を終わります。

○議長（会長） ありがとうございます。

以上、現地調査の結果のご報告をいただきました。

次に、事務局より農業委員会の意見の説明をお願いします。

○事務局（ ） 意見はございません。

○議長（会長） 以上、説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

ご意見のある方は、議席番号と名前を言って挙手を願います。

岩鍋委員。

○2番農業委員（岩鍋） 農業委員2番、岩鍋です。

ただいま災害でなったということなんですけれども、農地法が認識不足だということで、自主的には何十年も手を入れた。田んぼから、要するに池にし、片方についてはこういうベンチみたいなやつがいっぱいあるんですよね。こういうことがただただ農地法認識不足で片づけていいものかどうか。こうなる以前にもう少し手を打てなかったのかどうか。その辺は、最終的に言うと、農業委員なり推進委員がずっと見落としていて、この現状を放っておいたわけですよ。そこがやっぱり一つ問題なのかなと。こういうのが最近多いですよ、やった後転用する転用するというのが。もう簡単に転用ができちゃうんだったら、じゃ、やっておいて、後でじゃ転用しようかという話になってくるんで、この辺の問題をどう解決するのか。事務局としてどういう ますか。

○事務局（ ） ただいまのご意見、もっともだと思います。

我々もこの案件に関しましては、実は既に、地目は農地なんだけれども、農地以外のもの使われているものが、実際我々農業委員会ということで指摘してみたときに、もう村内多々ございます。

それで、1つの目安としまして、西郷村だけではないんですけれども、20年以上その農地が農地以外のものであった場合には、非農地判断をしていいよという県の一つの判断材料があります。

今回、今年度中に地域計画の作成もありまして、事務局としては、もう既に農地以外のものになっている農地の部分はどんどん落としていきたいという考えでありまして、こちら実際、申請人は■■■さんという方になっておりますけれども、皆さんご存じですけれども、こちらはもう既に林さんが、もう当時地権者の了承を得て進めていって、当時8.27災、大きな災害ありました。それで、もうぐちゃぐちゃになったりとかして、あの時期があって、乗り越えてき

て、今この状況にあるんですけれども、事務局としては、何としてもこちらの案件を農地から落としていきたい、こういった案件を農地から落としていきたいということで動いておりまして、■さんにも直接お話しをさせていただいております、何とかこの申請までこぎ着けたという状況でございます。

ですから、今まで何か事務局のほうでもっと早く手を打てなかったのか、当時の、もう30年近くはたっています。今まで地区のほうを見ていただいた委員さんが何とかできなかったのか、そう言われてしまうと、本当にもう申し訳ないと言いますか、気持ちはあるんですけれども、もう既に現況、農地ではなく30年近くたっている案件で、もう農地に戻すことも非常に困難な状況でありますので、こういった場合には非農地判断ということで進めていきたいということで、事務局のほうで今回議案として上げさせていただいた経緯がございます。

以上でございます。

○議長（会長） よろしいですか、今の意見。

○2番農業委員（岩鍋） もうちょっとあれなんですけれども、あまり言っても、今の農業委員会の力というのはそんなものかなと。放っておけば、要はいつかは転用できると。違法であっても何でもいいやと。やっておいて、後でごめんなさいと。このような理由でただ単に農地から非農地になってしまうというようなあれなだよ。農業委員、一生懸命やっていて、じゃ何が、毎年毎年出してやりますけれども、それがどういう結果に行くかと言ったら、こんな結果しか出てこないわけですよ。そうしたら、お金かけて、じゃ調査しても仕方がないんじゃないのかなと私は思います。

以上です。

○事務局（ ） 今の意見に対しまして、皆様、こういった案件、例えば、もう農地から農地以外のもの20年以上たってしまうと、もうやっぱりこういった状況になってしまう。ですので、日頃の農地パトロールなり、そちらを日々行っていただいて、異変があった場合には、建物が建つ前とか、早めに手を打てば何とか対応できるケースもありますので、事務局としましては、日頃の農地パトロール、ぜひよろしく願いいたします。

○議長（会長） よろしいですか、岩鍋委員。

○2番農業委員（岩鍋） はい。

○議長（会長） その他ご意見ございますか。

島田委員。

○7番農業委員（島田） 7番の島田です。

今、岩鍋委員さんがおっしゃった件に、ちょっと考えていたんですけども、やっぱり後になってから、申し訳ありませんという案件が出てきていますよね。先ほど伺った中で、20年以上経過してという言葉がありましたけれども、例えば先代の方が違った形で使用していて、若い世代の方が気づかないままそのまま現況としてあるという地目が農地というのが結構あるというお話しも聞きましたけれども、例えば、4月は西郷村で固定資産税に関する書類が送られてきますよね。それに伴って、地目が農地であったり、山林であったり、いろいろ確認はできると思うんです。だから、その際に、例えば広報にしごうとか、あとはホームページとかで、現況と合っていますかという形で、確認してくださいとか、何かそういった形で、もちろん農業委員・推進委員さんの見回りも大事ですけども、ご自分、村民の方とか土地の所有者が、あれっと思う何かヒントを与えてあげることも必要かなと思うんですけども、どうでしょうね。

○議長（会長） 事務局。

○事務局（ ） 貴重なご意見、本当にありがとうございます。おっしゃるとおりだと思います。

例えば、地目が登記簿上は農地でありました。ただ、認識不足で家を建てております。家が建ってありましたといった場合、村の税務課、固定資産係のほうでは、あくまで現況課税と言いまして、地目が登記簿上何だろうが関係ないんです。家が建っていれば宅地課税のほうはしております。

なので、そんなにも恐らくこの認識不足の方で、その農地法の転用の手続とかも認識不足の方がいらっしやると思いますので、その辺は何かしらのPRをしていければと考えております。

今回、5条で既に認識不足でコンクリートを打ってしまったとかという、農業用だからということの件もありました。なので、今回の件もある農業委員さんが見つめてくれましたので、すぐこうやって申請ができましたので、早めに見つけていただければ、説明して、申請が必要なんだということで指導して行って、ちゃんと転用手続取ってれば、こういった案件がどんどん減っていくのかなと思われまますので、今後とも委員さんのご協力のほう、よろしくお願ひしたいと思います。

以上です。

○議長（会長） よろしいですか。

○7番農業委員（島田） はい。ありがとうございます。

○1番農業委員（鈴木） 農業委員1番、鈴木ですけども、こうやって見ると、商売をやっ

ている人が強引ではないのかな。ブローカーさんとか、■■■■さんとか、何とかという会社の。農業をやっている人は、農家で農業用に使っている人が多いと思う、何か見かけると。何かこれ、これも商売でしょうというところは。それを何かなし崩しにやっているような感じがしているのではないんですけども、そういうことです。

○事務局（ ） 一概に私のほうから、商売やっている人ということではくくれないんですけども、確かにそういった傾向はあるかもしれません。

ですので、いずれにせよ、違法な農転が進まないように、本当に皆様の日々のパトロールのほうをお願いして、事務局のほうでもアンテナを高くして、こういったことになる前に対応できるような形で進めていきたいと思っておりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

○議長（会長） 議案27号については、皆さんの貴重なご意見等ございますか。

小山田委員。

○8番農業委員（小山田） 8番、小山田です。

今後、じゃ農業委員会では、こういう認識不足の案件は全部通るという考え方でいいのか。もうやってしまったものはしょうがないというのは分かるんですけども。

○事務局（ ） 西郷村だけじゃなくて、ほかの自治体とも情報共有はしているんですけども、20年以上たってしまったって、例えば、もうそこが宅地なりお店みたいになっているということで、課税も固定資産税ももう長年宅地で課税しているというような案件に関しましては、申請のほうを上げていただいて非農地化していきたいという考えはあります。

ただ、実は西郷村だけじゃないんですけども、農業委員・推進委員が3名以上集まって、現地のほうを確認をして、そこで、もう既にこの案件は農地ではないよというふうに調査した場合、非農地判断ができるという、実は手続もございます。

実は皆さん総会に出ていただいて、総会の案件しかご存じないと思うんですけども、そういった案件で、例えば■■■■ゴルフ場の中で、実は農地がありました。既にコースの中でございます。こちら、ずっともう前々の担当が知っておったんですけども、どう対応していいか、ジェラシー、できずにいたんですけども、昨年、会長とか職代とか、ゴルフ場に許可を得て、ちゃんと事情を説明して調査のほうをやって、非農地化したという経緯はございます。

農業委員会としては、守るべき農地はしっかり守って、さらに、もう既に農地に復元できないようなものは、農地台帳から削除していきたいと。これはもう国の指導でもされていますの

で、そういった方向で進めていきたいと思っております。よろしく申し上げます。

○2番農業委員（岩鍋） ちなみに、これは宅地で課税されていたんですか。

○事務局（ ） これは、雑種地と池沼だと思えます。

○2番農業委員（岩鍋） これは、僕よく分かんないですけども、雑種地とか宅地、農地で税率がきっと違いますよね。

○事務局（ ） 全く違うんです。宅地の数値は高いです。

○2番農業委員（岩鍋） 追徴課税とかそういうことにはならないんですか。

○事務局（ ） もう既に農地ではない現況で課税されていますので、ないです。

○2番農業委員（岩鍋） 分かりました。

○議長（会長） よろしいですか。

眞船委員。

○9番農業委員（眞船） 9番、眞船正広ですが、先ほど商売している人が多いんじゃないかということがありましたので、ということは、商工会議所とかそういう団体に協力を求めて、今現在、自分たちが利用している、所有している土地が農地になっているかどうかを確認していただくというのも一つの手ではないかと思うんですが、ほかに、農業委員だけではなかなか分かりづらいところがありますので、一番分かるのは、自分が所有している、店舗にしている、利用している土地については、その商売している人が分かるんじゃないかと思うんですが、そういう協力を求めるのも手ではないかと思えます。

○事務局（ ） 貴重なご意見ありがとうございます。

村税務課固定資産係とは非常に連携しながら進めております。産業振興課のほうとも進めております。商工会とはちょっと連携のほうをしておりませんでしたので、今後そういった形、いい形が取れるように、ちょっと検討していきたいと思えますので、よろしく願いいたします。

○議長（会長） よろしいですか。

鈴木さん。

○1番農業委員（鈴木） 農業委員1番、鈴木ですけども、私、ここ思い入れがあるんです。8.27災害の救助に、ここに警察20人ほど案内して救助に向かった経過があります。そして、ここは農振地区外ということになってはいますが、災害復旧はたしか農振地区内でやっていると思うんですけども。

○事務局（ ） 多分そこは外れたとは思いますが、

○1番農業委員（鈴木） それは10年たったからでしょう、たしか。

○事務局（ ） はい。

○1番農業委員（鈴木） たしかここは、その当時は災害復旧で役場さんのほうで全部復旧したと思うんです。農地として復旧じゃなくて、たしかこの釣堀で復旧したと思うんです。それが何かちょっとおかしいなとは思ったから今質問したんですけれども。

だから、■■■■さん、個人名ではちょっと、だけれども、何か農業をやっている人たちの復旧なら分かるだけだけれども、こういう商売での農地の復旧というのはちょっと考えられないなとは思ったんですけれども。

○事務局（ ） 鈴木委員、貴重なご意見ありがとうございます。

当時も恐らく、ちょっともう書類は、8.27災、もう本当に村内ぐちゃぐちゃになるぐらいのすごい大雨でしたけれども、すみません、当時のもう農政課のほうには書類は。以前別件でちょっと探したことがあったんですけれども、そのほう恐らくなくて、私もそこまでちょっと記憶にございませんで、ちょっと回答ができずに本当に申し訳ないんですけれども。すみません。

○議長（会長） 大変貴重なご意見等皆さんからいただきまして、議案第27号よろしいですか。

ある程度今日の皆さんの意見を聞いて、やはり私たち農業委員も推進委員も、自分の今担当されているところはもう一度よく見直さないといろんなことが出てくるなということ分かったと思います。

それではよろしいですか。

〔発言する者なし〕

○議長（会長） ほかに意見等ございませんでしたら、採決したいと思います。

議案第27号についてご意見のある方は、挙手を願います。

〔挙手なし〕

○議長（会長） ないようですので、この27号については、決定することに賛成する委員の方は挙手を願います。

〔賛成者挙手〕

○議長（会長） ありがとうございます。

委員全員賛成でありますので、議案第27号は原案のとおり決定いたしました。

今後とも事務局、また、私たちも勉強していきたいと思っております。

○議長（会長） 次に、議案第28号を議題といたします。

議案第28号「農地の現況確認証明について」を議題といたします。

事務局より議案の説明を願います。

○事務局（ ） （別紙議案書により説明）

○議長（会長） ただいまの説明に関連しまして、現地調査の結果の報告を求めます。地区担当推進委員12番嶋名恵子委員に現地調査の結果のご報告をお願いします。

○12番推進委員（嶋名） 推進委員12番嶋名恵子ですが、議案第28号、農地の現況確認証明について結果を報告いたします。

令和6年3月29日、私、遠藤農業委員、事務局2名の合計4名で現地の調査及び確認をしてきました。

現地調査の結果は108ページの現況確認証明確認書のとおりで、現況は、長年耕作をしていない状況にあり、申請地は雑種地となっている状況です。現況は添付の現況写真のとおりとなっていますので、ご確認願います。

以上で現地調査の結果報告を終わります。

○議長（会長） ありがとうございます。

以上、現地調査の結果のご報告をいただきました。

次に、事務局より農業委員会の意見の説明をお願いします。

○事務局（ ） 意見はございません。

○議長（会長） 以上、説明が終わりました。

質疑に入ります。

ただいまの事務局の説明についてご意見のある方は、議席番号と名前を言って挙手を願います。

岩鍋委員。

○2番農業委員（岩鍋） 農業委員2番、岩鍋です。

日付はちょっと忘れてしまったんですけども、前回、私、農業委員でこの現地を調査しているんですよ。それで、1回目出たときに、これは却下しているんですよ、却下。要するに申請があったんだけど、農業委員と事務局見に行って、これは転用できないよと。人手を入れて改造しているんだから、これは却下しようということで、一度却下しているんです。私

と、推進委員は眞船さんかな、事務局2人、小松さんと、あと鈴木さんじゃなかったかな。行って、見て、まだまだ元に戻せる状況なので、一回戻してから申請を上げてもらうということで却下しているんですよ。そのときとどういふふうに変わってこれを受け付けることになったのか、その経緯をちょっとお願いしたい。

○事務局（ ） すみません、私も認識不足で。却下というのは、申請があったんですか。

○2番農業委員（岩鍋） 申請があつて、現地見に行ったんです、4人で。

○事務局（ ） ここで上がっている。

○2番農業委員（岩鍋） そう。眞船良二さんと小松さんと鈴木さんで行つて。

○事務局（ ） ああ、そうなんですね。

○2番農業委員（岩鍋） それで、それを見て、これはまだまだ戻せるよと。だから戻してもらつてからまた出してもらおうという結論の中でやつたんですけれども、またこれ出てきたから、あえて、なぜこういうふうになつたのかに受付するのかと思つて。

○事務局（ ） 場所はこちらでしたか。これ、すみません、

実は、登記簿上、差押えのときがありまして、そういった場合には申請は受けられないということになっております。

以前、私の認識だと、もっと上流部の田んぼのほうなのかなとも思つたんですけれども、今回こちら、もう既に駐車場等として利用を20年以上しておりまして、駐車場の場合は基本的には雑種地扱いということになりまして、そういった経緯で、今回この申請が上がりましたので、事務局としては受けたという経緯がございまして、その申請却下になつたと、すみません、私もちょっとそちらの案件に関してはあれだつたんですけれども。

○2番農業委員（岩鍋） だからもう自分も立ち会つて、一部土地が倉庫みたいなのに一部かかつてはいるんですけれども、実質、まだまだ元に戻せる状況なので、一応これを戻してもらつて、こちらの植木のところ、自然で生えているわけじゃなくて、全部植えたやつなんですよ、現地見たときに。だからその辺でなんなんですけれども、実質、オーケーして20年もたつてしまつていることなんで、先ほどと同じなんですよ。だから、考えれば、さっき出ているように、意図的にやつて、後で許可もらつちゃおうという考えであるというふうになつちゃうんですね。

○事務局（ ） すみません、今、過去の申請の台帳のほうを確認したんですけれども、申請自体は出ていないということなんですけれども。

○2番農業委員（岩鍋） いや、そんなことない。

○事務局（ ） 何の、現況調査ですか。

○2番農業委員（岩鍋） 現況調査だよ、4人で。

じゃ、ちょっと良ちゃん、覚えている、忘れちゃったか。

○16番推進委員（眞船） 現地見たんですけれども、現地の状況が農地ではないなというよ
うな感じはみんな受けたと思うんです。

会長もそれなりに勉強しなければいけないというような話をしていましたが、実際は、何ら
進展はなかった状況で今まで来たと思うんです。

だから、宙ぶらりんな状況で今まで来ていたような感じがします。なぜかと言ったら、釣堀
を完全に認めているような村役場がありましたので、それに反対することはなかなか厳しかっ
たのだと思います。

以上です。

○事務局（ ） ありがとうございます。

正式には恐らく申請のほうは出ていなくて、そういう問合せがあって現地……

○2番農業委員（岩鍋） 申請が出てきたから現場に行ったわけですよ。

それで、意見、事前に調査するわけだから。それで、先ほど言ったように却下というか……

○事務局（ ） 申請は上がってきたんですけれども、その前に、先ほど私が言った件で受
けられなかったんでしょうかね、恐らく。

○2番農業委員（岩鍋） だから、会長といろいろな打合せも、先ほど言ったけれども、した
上で、もう一回やろうということで、こういうふうにならなくていいから却下するわけす
よね。自然にもう一回戻せとか何とか言って処理したんだろうから、それは、その報告が現地
調査した人に戻ってきていませんから。こういうことを見たけれども、戻したよという話は一
切ない。

○事務局（ ） この申請は業者に、代理人に返したよということはないということな
んですね。

○2番農業委員（岩鍋） そうです。

○事務局（ ） ただ現地のほうは見ているということなんですね。

○2番農業委員（岩鍋） だから見ている。

○事務局（ ） 我々としましては、すみません、その辺もちょっと勉強不足、確認不足の
件がありまして、先ほど承認のほうをいただきました案件と同時に上がってきまして、内容的
には、もう30年ほど同じ状況になっているのは確認できると。もう駐車場として長年使って

いる状況であり、農地としては使っていない状況だということで受理した経緯がございます。
よろしく願いいたします。

○議長（会長） よろしいですか、岩鍋委員。

○2番農業委員（岩鍋） はい。

○議長（会長） その他ご意見ありますか。

〔発言する者なし〕

○議長（会長） 事務局のほうは特にありませんか。

〔「ないです」〕

○議長（会長） それでは、よろしいですか。

採決いたします。

議案第28号は、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手を願います。

〔賛成者挙手〕

○議長（会長） 賛成多数でありますので、議案第28号は決定いたします。

ありがとうございました。

○議長（会長） 次に、議案第29号を議題といたします。

議案第29号「農地の現況確認証明について」を議題といたします。

事務局よりご説明をお願いします。

○事務局（ ） （別紙議案書により説明）

○議長（会長） ただいまの説明に関連しまして、現地調査の結果の報告を求めます。地区担当推進委員12番嶋名恵子委員に現地調査結果の報告をお願いします。

○12番推進委員（嶋名） 推進委員12番嶋名恵子ですが、議案第29号、農地の現況確認証明について結果を報告いたします。

令和6年3月29日、私、遠藤農業委員、事務局2名の合計4名で現地の調査及び確認をしてきました。

現地調査の結果は113ページの現況確認証明確認書のとおりです。現況は長年耕作をしていない状況にあり、申請地は雑種地となっている現況です。現況は添付の現況写真のとおりとなっていますので、ご確認願います。

以上で現地調査の結果報告を終わります。

○議長（会長） ありがとうございます。

以上、現地調査の結果のご報告をいただきました。

次に、事務局より農業委員会の意見の説明を願います。

○事務局（ ） 意見はございません。

○議長（会長） 説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

その他ご意見等ございますか。

はい。

○10番農業委員（小針） 農業委員10番の小針です。

実際に農地の調査に行ったときに、こういう感じの土地をよく見かけて、奥にちょっとコンポストみたいなのがあって、何か作付が一部されているのかなというふうにも見えると思うんですね。

今後のことなんですけれども、また今年度新しく農地の現況調査を行うときに、多分こういう感じの土地が農地で登録されているのがかなりの数あると思うんですね。私もハガ担当しているので、こういう感じがすごく多いので、農業委員会として、こういう土地を今後どういうふうにしていくのかなというのを、この許可とは別に後ですり合わせというか、いただけると助かります。

以上です。

〔「了解しました」〕

○議長（会長） 局長、よろしいですか。

○事務局長（鈴木） はい。今年もその他の中で説明させていただきますけれども、利用状況調査のほうをさせていただきます。

新しく委員になられた方もいらっしゃいますので、改めまして、こういったケースどうしていいのかとか、委員の皆さんのお力をお借りしながら対応をしていきたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。

○議長（会長） よろしいですか。

〔「はい」〕

○議長（会長） それでは、採決いたします。

議案第29号は、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手を願います。

〔賛成者挙手〕

○議長（会長） 委員全員賛成でありますので、議案第29号は原案のとおり決定いたしました。

ありがとうございました。

○議長（会長） 次に、議案第30号を議題といたします。

議案第30号「農業経営基盤強化促進法附則第5条に基づき、旧同法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について」を議題といたします。

事務局の説明を求めます。

○事務局（ ） （別紙議案書により説明）

○議長（会長） 以上で説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

ただいまの事務局の説明についてご意見のある方は、議席番号と名前を言って挙手を願います。

特にご意見ございませんか。

[発言する者なし]

○議長（会長） それでは、採決いたします。

議案第30号は原案のとおり決定することに賛成の方は挙手を願います。

[賛成者挙手]

○議長（会長） 委員全員賛成でありますので、議案第30号は原案のとおり決定いたしました。

ありがとうございました。

○議長（会長） 次に、議案第31号を議題といたします。

議案第31号「農業経営基盤強化促進法附則第5条に基づき、旧同法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の作成及び意見について」を議題といたします。

事務局の説明を求めます。

○事務局（ ） （別紙議案書により説明）

○議長（会長） ただいまの説明についてご意見のある方は、挙手を願います。

ありませんか。

[発言する者なし]

○議長（会長） それでは、議案第31号を原案のとおり決定することに賛成の方は挙手を願います。

[賛成者挙手]

○議長（会長） 委員全員賛成でありますので、議案第31号は原案のとおり決定いたしました。

ありがとうございました。

5 報 告

○議長（会長） 次に、日程第5、報告事項に入ります。

報告第4号「事業計画届出書について」、事務局の説明を願います。

○事務局（ ） （別紙議案書により説明）

○議長（会長） ただいまの報告事項について発言のある方は、挙手を願います。

[発言する者なし]

○議長（会長） 特に発言がないようですので、この案件は以上で終わります。

○議長（会長） 続いて、報告第5号「地目変更登記に係る照会に対する調査結果について」、事務局の説明を願います。

○事務局（ ） （別紙議案書により説明）

○議長（会長） ただいまの報告事項について発言のある方は、挙手を願います。

[発言する者なし]

○議長（会長） 特に発言がないようですので、この案件は以上で終わります。

6 協議事項

○議長（会長） 次に、日程第6、協議事項に入ります。

協議第1号「令和6年度最適化活動の目標設定について」を議題といたします。

事務局の説明をお願いします。

○事務局（ ） （別紙議案書により説明）

○議長（会長） ただいまの説明について発言のある方は、挙手を願います。

〔発言する者なし〕

○議長（会長） よろしいですか。

○5番農業委員（小林） 農業委員の5番、小林です。

月8日というふうなことで、昨年度は3日というふうなことであるんですけども、例えば、今回の総会資料にありました現場調査ということもプラスになっているのでしょうか、確認いたします。

○事務局（ ） 総会案件に係る現地調査ということですね。

〔「はい」〕

○事務局（ ） 実は、厳密に言いますと、こちらはその調査に関しては実数に入っておりません。農地パトロールであったり、あとは地権者から相談を受けたりとか、最適化の活動に関しての実績ということになりますので、この総会の参加日数とか、提案に係る調査というものは入っておりません。

以上でございます。

○5番農業委員（小林） ありがとうございます。

○議長（会長） よろしいですか。特にないですか。

〔発言する者なし〕

○議長（会長） それでは、この案件については以上で終わります。

7 その他

○議長（会長） 次、その他の事項に移りたいと思います。

事務局のほうありますか。

○事務局（ ） それでは、皆様の机の上に配付させていただいております「令和6年度農地利用状況調査に係る説明会の日程について」という書類をご覧ください。

表記の件につきまして、令和6年度農地利用状況調査に向けた説明会を下記のとおり開催いたしますということで、開催日に関しましては、来月5月17日金曜日、第5回定例総会の日です。場所は、文化センター2階、第1研修室。こちらが工事のほう入ってまいりますので、

来月からはこちら文化センター2階にございます第1研修室のほうで総会を開催させていただきます。

当日のスケジュールに関しましてはなんですけれども、改選後初めての利用状況調査となりますので、新任の委員の皆さんを対象に事前説明会及び現地調査を開催いたします。そのため、当日は、新任の委員の皆様と継続の委員の皆様とで日程が異なりますのでご注意ください。

まず、午前10時から約2時間程度、1時間から2時間程度で、新任の委員の皆様を対象に事前説明会及び現地調査を行います。こちらは農地利用状況調査に関する基礎的な説明を行った後、実際に現地に出向き、調査に関する手順等のご説明をいたします。

事前説明が終わり次第、一旦解散とさせていただきます。各自昼食を取っていただいて、午後からまた定例総会のほうに来ていただくという流れになります。

定例総会以降は、委員の皆様が対象となっております。総会を行い、その後、総会が終わり次第、休憩を挟んで、農地利用状況調査の委嘱状交付式及び説明会を行ってまいります。

こちらの会では、農地利用状況調査に伴い、委嘱状と調査委員章の交付行いまして、その後、調査資料等の説明をさせていただき流れとなっております。

17日に関しましては、持ち帰っていただく資料等多くございますので、持ち帰り用のバッグ等をご持参いただければと思います。

また、現地調査を行う新任の委員の皆様に関しましては、足元等汚れてもいいような動きやすい服装でお越しいただければと思います。

5月という農作業真っただ中のお忙しい時期かとは思いますが、この農地利用状況調査に関しましては毎年行う重要な調査となっておりますので、なるべくご参加くださいますようお願いいたします。

特に新任の皆様に関しましては、初めての調査となりますので、何とぞご協力のほどをよろしく願いいたします。

必ず一度ご説明させていただきたいので、どうしても日程が合わないという方がおりましたら、後日事務局までお越しいただいて、説明を聞いていただくという形を取らせていただこうと思っております。なるべく皆さん一緒に受けていただきたいので、ぜひご協力ください。

そして、調査内容等に不備が多く見られる場合が時々ございますが、その後再調査お願いしたりもしておりますので、継続の委員の皆様に関しましては、実は昨年度から多少様式の変更等ございましたので、なるべく当日はご参加いただけると助かります。

利用状況調査に関しては以上になります。

続いて、活動記録簿についてです。

本日総会分の活動記録簿を皆様の机の上に配付しておりますので、いつもどおり右上にお名前を記入の上、お帰りの際は、そのままお帰りください。

そして、新年度となりましたので、来月から総会当日が前月分の活動記録簿の提出期限として、新年度の運用を開始いたします。

引き続き、農地パトロール、活動記録簿のご提出にご協力くださいますようお願いいたします。

私からは以上です。

○議長（会長） ただいまの説明に関連しましてご意見のある方は発言を許します。

大丈夫ですか。

〔発言する者なし〕

○議長（会長） 特にないようですので、以上でこの案件は終了といたします。

8 閉会の宣告

○議長（会長） 本日は大変貴重な時間をお借りしまして総会が無事進められたこと、議長として、深く感謝を申し上げます。

○事務局（ ） 以上で、本日の議案の審議は全て終了いたしました。

それでは、以上をもちまして、西郷村農業委員会第4回定例総会を閉じます。

ありがとうございました。

午後 3時 分閉会